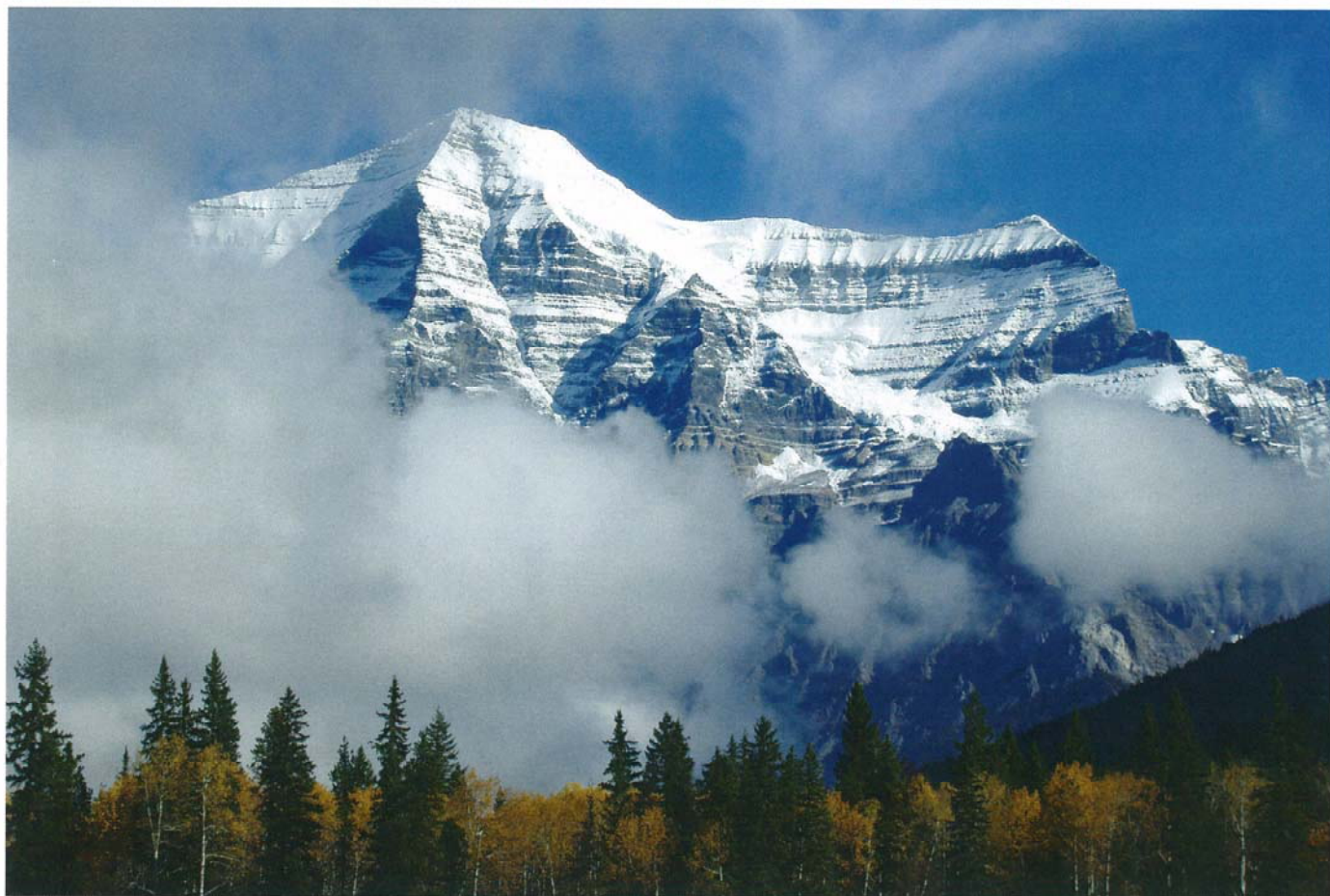


三 柔 整 た よ り

2012年7月25日発行
平成24年度 第1号



輝ける未来

会 長 伊 藤 和 夫



この三柔整だよりが発刊される頃は真夏の暑い日がつづいていることと思います。平素会員の皆様方には本会事業推進に多大なご協力を賜り感謝申し上げます。

昭和63年福島地方裁判所の判決結果で受療委任払いの個人契約（請求）が認められ、我々の母体である日整への入会が段々と減り、組織力の低下が始まり、平成10年には福岡地方裁判所の判決結果で養成校が乱立し柔整師の数が急増し、唯一の交渉団体としての威厳も無くなり、色々な団体が勘違いをして自らが交渉団体で有る

かのような錯覚に囚われ、口々に好き勝手に物を言い出した結果、行政も戸惑っている様子は、業界の末期症状を呈しているようにも思われます。

本来であれば4月の医療費の料金改定に続き6月には療養費の料金改定が行われていなければ成らないはずなのに、9月～10月頃にずれ込む事を甘んじて受け止めている日整の姿勢にも一抹の不安と寂しさを感じています。会計検査院の数字だけのデータで指摘されたことだけで、適正化・適正化と騒いでいる厚生労働省に、数字の奥に隠れている本質をしっかりと説明し本当の意味での適正化をしていただくよう働きかけて欲しいものです。

我々柔道整復師一人ひとは小さな石ころと同じで、君が代の中に歌われているように、さざれ石の様に大きな岩となり存在感を示すことにより、行政にしっかりとものが言えると思います。そのためにも一人ひとりの先生が責任を持って、正しい診断・正しい施術・正しい請求に努め、大きな岩を崩すことなく社会に認めていただけるよう頑張りましょう。

10月から料金改定？

学術担当 副会長 豊田 長億

会員の先生には益々ご健勝であられることと存じます。また本会運営に際しましては多大なご協力を頂き深く感謝しています。

多くの先生は6月1日から療養費改定があると思われることと思います。ところが厚労省から示された内容は「柔道整復療養費等について、平成24年度療養費改定及び中・長期的な視点に立った療養費の在り方の見直しについて検討を行う。」これらの中にはとても飲めない内容が多々あり日整執行部は会長、保険部長を中心に先伸ばしたとの情報ですが、多部位通減強化、長期通減強化、頻回受診回数制限が出てくれば、微々初検料、再検料、施術料が上がっても我々にとっては前者のほうがマイナスの方向へ進むことは明白であります。また捻挫、打撲等に医師の同意が必要となってくるとこれは一大問題です。また今年5月の東京の国保中央会新聞によれば6カ月以上の長期施術の都道府県別一覧表では三重県が第2位です。何か別の意図で出ている気がしますが、できる限り早く治す努力を怠らないように努めてください。なお個別指導・監査対象がほとんど社団外の先生でしたが、こういった資料がでてくると東海北陸厚生局は嫌がもうでも我が方に向かざるを得ないかと考えます。年内には会計検査院も我々のほうに目を向けて来るかもしれませんので、カルテの整備を怠ることのないようにお願いします。「わたし自身は保険取扱は絶対に大丈夫だ」と過信しないでください。

保険者は最新の大型コンピュータを駆使し患者の縦覧点検をしていますので傷病名の転がし等の無い様をお願いします。

さて11月4日に愛知県の「ウインクあいち」で東海・中部接骨学会を開催予定ですので、昨年同様に多くの会員の先生方の参加をお願いします。午後の部は一般公開講座予定です。担当は岐阜県ですが開催地が愛知となりますので少々変則ですがお間違えのないようお願いします。本会からは津支部の宮原大輔先生が発表の予定で理事会及び学術部 全面的に協力し順調に進んでおります。また9月30日学術保険研修会「津アストホール」で研究発表をと考えております。また当日は特別講演に富田孝次先生を迎えて最新の超音波画像診断に関して講演予定です。

また本年度の勉強会 第1回は5月6日に24人の先生が参加。足部の骨折の症例検討会と固定法の実技をさせていただきました。次回 第2回は来年の2月24日の予定です。奮って参加をお願いします。

次に日本柔道整復接骨医学会学術大会が「福岡国際会議場」で11月24日・25日と開催予定です。発表の有無を問わず、大会に参加される方は参加費を納入して下さい。

※学会誌20巻2号に綴込みの振込用紙（払込取扱票）通信欄に必要事項をご記入のうえ、送金して下さい。



びっくり仰天

正月2日に中山道を歩いて山に上っていくと山萵の集団に遭遇しました。根っこから一握りほどいただき家のサツキとツツジの間に植えたことをすっかり忘れていて、5月下旬のある日のぞいたところ写真のように見事に葉っぱをつけていました。土壌が違っても関わらず根強く育っていたことにびっくりしました。

山萵の花はまだかな？



保険指導講習会

平成 24 年 2 月 19 日（日）午後 2 時より本会会議室において、『保険指導講習会』が開催されました。入会 1 年未満の新規開業者・勤務柔整師 6 名の参加により、「正しい申請書を提出するための施術録の書き方と、保険取り扱いについて」を目的として行われました。

会長挨拶後、保険担当副会長により保険の取り扱いについて説明があり、①後を絶たない不正請求②施術録記載の重要性③個別指導に対する対応④労災・自賠責の取扱いについて詳しく話され、Q&A では自賠責における施術証明書の扱い、中止と治癒の転帰判断について他やりとりされました。その後参加者個別に施術録の書き方について点検・指導を受け、講習会は終了しました。



『2012 学会主催研修会愛知会場』開催

平成 24 年 2 月 26 日（日）日本柔道整復接骨医学会による、『2012 年学会主催研修会愛知会場』が（社）愛知県柔道整復師会会館で開催されました。

午前 11 時 30 分からの開講式後、宮永豊 筑波大学名誉教授による「スポーツ医学のエビデンスはどこまで明らかになったか」、近藤喜久雄 特定医療法人 米田病院 診療部部長による「知っておきたい前腕および手の外傷」を、休憩後 河邊清晴 特定医療法人 米田病院 関節外科長による「股関節疾患の治療」を講演いただき、最後に終了証が授与され終了しました。



第 32 回三重県少年柔道大会救護活動

平成 24 年 3 月 18 日（日）三重武道館で、第 32 回三重県少年柔道大会が開催され、本会の救護班がボランティア救護活動を行いました。

試合中に右胸部を痛めた選手がありましたが、胸部压迫包帯での処置がなされ、保護者に感謝されていました。試合は激戦の末、久居柔道教室 A チームが優勝し 5 月の全国大会出場を決めました。



第 56 回通常総会開催（予算）

平成 24 年 3 月 20 日（火・祝）会員 90 名の出席により開催され、議事では全ての議案が賛成多数で承認可決されました。



引き続き災害協定締結について、各部からお知らせがあり、保険担当副会長より、「あとを絶たない不正請求問題について」説明が、また新旧事務局長の挨拶があり総会は終了しました。

その後協同組合指定業者による、個人向けホームページ作成について、サポーター・コルセットの商品説明があり、あっという間の 3 時間余りが終了しました。



平成 24 年度 第 1 回勉強会開催

平成 24 年 5 月 6 日（日）午後 3 時から 2 時間にわたり、平成 24 年度第 1 回の勉強会が三重県柔整会館 2 階会議室において 24 名の参加により開催されました。

会長挨拶後、①保険部により自賠責保険取り扱いについて集中しての大変詳しい勉強会が、②パソコン相談について（ホームページ等）、③足の骨折（整復と簡易な固定法）の症例検討会があり、骨折治療において医接連携およびデータ収集の重要性が強調されていました。様々な分野について基礎的なことから含めて、参加者はたくさんの知識を持ち帰りました。



第 57 回通常総会・第 12 回協同組合通常総会・懇談会開催

平成 24 年 5 月 27 日（日）開催され、会長挨拶の中で、この 6 月に予定されていた料金改定は諸事情により 9 月または 10 月に延期になったことが報告されました。総会ではすべての議案が賛成多数にて承認可決され保険部・学術部よりお知らせ他が有り議事終了しました。

その後懇談会に移り、会長挨拶、ご来賓の田村憲久衆議院議員、川崎二郎衆議院議員、三ツ矢憲生衆議院議員、県会議員先生方よりお言葉を頂戴した後、出席者はそれぞれ懇談を深め盛会裏に終了しました。



第 18 回柔整師杯県下少年柔道大会開催

平成 24 年 7 月 1 日（日）三重県営伊勢サンアリーナにおいて、本会主催の『第 18 回柔整師杯県下少年柔道大会』が開催されました。県内 46 の道場や教室から 360 名が参加し小学 4 年から 6 年の学年、男女別 6 部門トーナメント方式で優勝を目指しました。

今年も開会式前の時間を利用して、昨年 10 月の日整全国少年柔道大会で三重県チームが三位入賞した模様を大画面スクリーンに映し紹介しました。

橋本誠柔道部長の開会の辞に始まり、伊藤和夫会長挨拶、ご来賓の田村憲久衆議院議員、三ツ矢憲生衆議院議員より大変お忙しい中、子供たちに激励のお言葉をいただき、磯部昂佑選手（さざれ道場）・並木玲阿選手（三重武道館）による選手宣誓後、試合開始されました。

体重無差別の試合で激戦続きのためか、本会の救護所では 11 名のケガ人に対し、すばやい応急処置を行い選手保護者から感謝の言葉を受けていました。すべての試合終了後、（取）堤晴香選手、（受）浦上茜選手（ともに三重武道館）による投げの形の演武が披露されました。

各部門の上位 4 名は 8 月 19 日（日）に同じく三重県で開催される『柔整師杯第 9 回東海少年柔道選手権大会』（個人戦）へ出場します。

また 10 月 8 日（月・祝）講道館で開催される『第 21 回日整全国少年柔道大会』（団体戦）には 4 年生 = 新井総馬君（久居柔道教室）、5 年生 = 山口隆乃君（粥見道場）・山本亮我君（久居柔道教室）、6 年生 = 弓矢健奨君（石榑道場）・大西陸斗君（松阪市武道館）の 5 名が三重県チームとして出場します。また『第 2 回日整全国少年柔道形競技会』には、堤晴香選手・浦上茜選手が東海西部チームとして出場します。



第 18 回柔整師杯県下少年柔道大会

三重県営サンアリーナ 平成 24 年 7 月 1 日（日）

		優 勝	準 優 勝	第 三 位	第 三 位
4 年生	男子の部	アライ ソウ マ 新井 総馬 (久居柔道教室)	ヤマグチ ユウダイ 山口 雄大 (神前柔道教室)	カトウ キミ オ 加藤 公央 (かわごえ柔整)	ナカムラ ショウ タ 中村 将大 (松阪市武道館)
	女子の部	ナミキ 並木あのん (三重武道館)	イセ タニ ア ミ 伊勢谷晏未 (久居柔道教室)	カワムラ サチ カ 川村 幸花 (神前柔道教室)	オオニシ ア コ 大西 亜虹 (松阪市武道館)
5 年生	男子の部	ヤマグチ リュウダイ 山口 隆乃 (粥見道場)	ヤマモト リョウ ガ 山本 亮我 (久居柔道教室)	ミウラ ケイ ゴ 三浦 啓瑚 (さざれ道場)	サタ タン マ 佐田 天馬 (大道館)
	女子の部	ヤマモト ミ キ 山本 実希 (伊勢柔道少年団)	トコナベ アヤ ノ 床辺 彩乃 (粥見道場)	イキ ミネ ハ スミ 生峰 羽澄 (久居柔道教室)	ハシモト アサ カ 橋本 彩可 (大山田柔道教室)
6 年生	男子の部	オオニシ リクト 大西 陸斗 (松阪市武道館)	ユミ ヤ ケンショウ 弓矢 健奨 (石榑道場)	ヤマムラ リクト 山村 陸斗 (久居柔道教室)	イモト リョウセイ 井本 龍星 (粥見道場)
	女子の部	ナミキ レイ ア 並木 玲阿 (三重武道館)	キタ オカ マナカ 北岡 央 (上野柔道教室)	ハヤカワ トモ ミ 早川 朋実 (小保アスレック柔道クラブ)	カメモト ラ ナ 亀本 羅奈 (大道館)

■全国大会出場者

講道館 平成 24 年 10 月 8 日（月・祝）

・大将	オオニシ リクト 大西 陸斗	・次鋒	ヤマグチ リュウダイ 山口 隆乃
・副将	ユミ ヤ ケンショウ 弓矢 健奨	・先鋒	アライ ソウ マ 新井 総馬
・中堅	ヤマモト リョウ ガ 山本 亮我		

《平成 23 年度第 5 回理事会》

日 時：平成 23 年 12 月 25 日

場 所：三重県柔整会館 定足数 11 名

出席者：伊藤(和) 伊藤(宣) 豊田 小柴 服部 橋本 伊藤(昌) 西口 中村 内藤 坂本
オブザーバー(監事) 榊田 小川

- 報告事項
- 1 各審査会報告
 - 2 日整臨時総会について
 - 3 平成 23 年度学術保険研修会について
 - 4 日本柔道整復接骨医学会について
 - 5 卒後臨床研修会について
 - 6 第 1 回公益社団法人日本柔道整復師会臨時総会について
 - 7 健康保険団体連合会三重連合会担当者研修について
 - 8 東海学会愛知大会・中部接骨学会について
 - 9 日整柔道大会費用の状況について
 - 10 チャリティーゴルフ大会について

- 審議事項
- 1 新規ホームページについて
 - 2 県下少年柔道大会ポスターカレンダーの配布方法について
 - 3 平成 24 年度予算編成について
 - 4 新公益社団法人への取組みについて

《平成 23 年度第 6 回理事会》

日 時：平成 24 年 1 月 15 日

場 所：三重県柔整会館 定足数 11 名

出席者：伊藤(和) 伊藤(宣) 豊田 小柴 服部 橋本 伊藤(昌) 西口 中村 内藤 坂本
オブザーバー(監事) 小川

- 報告事項
- 1 各審査会報告
 - 2 東海・中部接骨学会について
 - 3 「三柔整たより」の発行(1 月 25 日発行)について
 - 4 平成 24 年度柔道協会県内・県外行事予定について
 - 5 次期事務局長について
 - 6 日本柔道整復接骨医学会研修会(愛知会場)について

- 審議事項
- 1 第 56 回通常総会(予算総会)について
 - 2 平成 24 年度予算編成について
 - 3 東海・中部接骨学会について
 - 4 SOS ハウスへの登録のお願いについて
 - 5 役員退任に伴う功労金について
 - 6 平成 24 年度勉強会・柔道練習について
 - 7 新規ホームページについて

《平成 23 年度第 7 回理事会》

日 時：平成 24 年 2 月 19 日

場 所：三重県柔整会館 定足数 11 名

出席者：伊藤(和) 伊藤(宣) 豊田 小柴 服部 橋本 伊藤(昌) 中村 内藤 坂本
オブザーバー(監事) 小川

委任状：西口

- 報告事項
- 1 各審査会報告
 - 2 日整全国少年柔道形競技会出場選手について
 - 3 新規ホームページについて

- 審議事項
- 1 第 56 回通常総会タイムスケジュールについて
 - 2 平成 24 年度予算(案)について
 - 3 学術事業動画記録と学術事業動画記録貸出申込書について
 - 4 平成 24 年度学術保険研修会時の学術特別講演について
 - 5 三重県との災害協定について
 - 6 地域支援事業について

《平成 23 年度第 8 回理事会》

- 日 時：平成 24 年 3 月 4 日
場 所：三重県柔整会館 定足数 11 名
出 席 者：伊藤(和) 伊藤(宣) 豊田 小柴 服部 橋本 伊藤(昌) 西口 中村 内藤 坂本
- 報告事項
- 1 各審査会報告
 - 2 東海ブロック予算理事会について
 - 3 ホームページについて
 - 4 中部接骨学会発表者について
 - 5 東海北陸厚生局の個別指導について
- 審議事項
- 1 平成 23 年度補正予算(案)について
 - 2 平成 24 年度予算(案)について
 - 3 平成 24 年度月別行事計画予定表について
 - 4 「学術事業動画記録と貸出申込書」について
 - 5 第 57 回通常総会タイムスケジュールについて
 - 6 第 18 回柔整師杯県下少年柔道大会実施要綱について
 - 7 「かわら版」の発行について
 - 8 エコキャップ運動の協力依頼について
 - 9 新規入会希望について
 - 10 学会発表回数について

《平成 24 年度第 1 回理事会》

- 日 時：平成 24 年 4 月 8 日
場 所：三重県柔整会館 定足数 11 名
出 席 者：伊藤(和) 伊藤(宣) 豊田 小柴 服部 橋本 伊藤(昌) 西口 中村 内藤 坂本
オブザーバー(監事)榎田
- 報告事項
- 1 各審査会報告
 - 2 全国会長会(3 月 22 日開催)における報告について
 - 3 日本柔道整復接骨医学会選挙管理委員会、評議員選挙日程について
 - 4 救護について
- 審議事項
- 1 第 57 回通常総会と意見交歓会タイムスケジュールについて
 - 2 会員等の手当てに関する規則(修正案)について
 - 3 平成 23 年度決算見込みについて報告
 - 4 タイムカードの利活用の件について

《平成 24 年度第 2 回理事会》

- 日 時：平成 24 年 5 月 6 日
場 所：三重県柔整会館 定足数 11 名
出 席 者：伊藤(和) 伊藤(宣) 豊田 服部 橋本 伊藤(昌) 西口 中村 内藤 坂本
オブザーバー(監事)榎田 小川
- 委任状：小柴
- 報告事項
- 1 各審査会報告
 - 2 公益社団法人日本柔道整復師会第 47 回東海学術大会・第 94 回中部接骨学会「第 1 回打合せ会」について
 - 3 平成 25 年度の学会特別講演者について
 - 4 日本柔道整復接骨医学会評議員選挙について
 - 5 会計監査における結果報告について
- 審議事項
- 1 公益社団法人日本柔道整復師会第 47 回東海学術大会・第 94 回中部接骨学会の実行委員について
 - 2 第 57 回通常総会タイムスケジュール(案)について
 - 3 懇談会タイムスケジュール(案)について
 - 4 三重県柔道整復師会入会・開設規程について
 - 5 三重県柔道整復師会施行細則(改訂版)について
 - 6 三重県柔道整復師会入会時等必要書類一覧表について
 - 7 第 18 回県下少年柔道大会について
 - 8 施術療養費申請様式の無償配布(国保無地総括表、自賠責様式、労災様式)の件について
 - 9 理事会資料等の配布について
 - 10 公益法人移行に向けて

会務・会長執務報告

(平成 24 年 1 月～平成 24 年 7 月まで)

月	日	曜日	本会事業		月	日	曜日	日整・東海	
平成 24 年					平成 24 年				
1	5	木	自主審査会	本 会 会 館	1	20	金	東海ブロック会正副会長会	愛 整 会 館
	12	木	労災審査会	三 重 労 働 局					
	13	金	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル					
	15	日	理事会⑥	本 会 会 館					
	17	火	国保審査会	自 治 会 館					
	26	木	東海北陸厚生局個別指導立会い	厚生局三重事務所					
2	6	月	自主審査会	本 会 会 館	2	4	土	東海ブロック会正副会長会・中部接骨学会合同会議	名 古 屋 市
	8	水	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル		23	木	柔道整復研修試験財団第 2 回評議員会	東京 KKR ホテル
	9	木	労災審査会	三 重 労 働 局		26	日	日本柔道整復接骨医学会主催研修会	愛 整 会 館
	17	金	国保審査会	自 治 会 館				東海ブロック柔道部会議	愛 知 県
	19	日	理事会⑦・保険研修会	本 会 会 館					
	20	月	防災協定打合せ	県 庁					
	20	月	NHK マスコミ対応	本 館 会 館					
	27	月	東海北陸厚生局個別指導立会い	厚生局三重事務所					
3	4	日	理事会⑧	本 会 会 館	3	3	土	東海ブロック会予算理事会	愛 整 会 館
	5	月	自主審査会	本 会 会 館		9	金	中和医療専門学校卒業式	稲 沢 市
	8	木	労災審査会	三 重 労 働 局		10	土	米田柔整専門学校卒業式	米 田 柔 整
			厚生局開業 1 年未満集団指導会	三重県勤労福祉会館		11	日	関東学術大会 茨城大会	茨 城 県
	13	火	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル		22	木	日本柔道整復接骨医学会選挙管理委員会	東 京 都
	16	金	国保審査会	自 治 会 館		25	日	日整全国会長会	日 整 会 館
	18	日	柔道部会	津 市					
	20	火	第 56 回 (社) 三重県柔道整復師会通常総会	三重県教育文化会館					
4	1	日	執行部会議	本 館 会 館	4	7	土	米田柔整専門学校入学式	米 田 柔 整
	5	木	自主審査会	本 会 会 館				東海ブロック会会長会	愛 整 会 館
	8	日	第 1 回理事会	本 会 会 館				東海ブロック会会計監査	愛 整 会 館
	10	火	医師会連合会挨拶	医師会・連合会				第 1 回東海中部接骨学会打合せ	名 古 屋 市
	11	水	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル					
	12	木	労災審査会	三 重 労 働 局					
	17	火	国保審査会	自 治 会 館					
	29	日	会計監査	本 館 会 館					
5	2	水	公益説明会	県 庁	5	12	土	東海ブロック会決算理事会	愛 整 会 館
	6	日	第 2 回理事会	本 会 会 館					
			第 1 回勉強会	本 会 会 館					
			柔道練習	高 田 高 校					
	7	月	自主審査会	本 会 会 館					
	8	火	公益説明会	県 庁					
	9	水	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル					
	10	木	労災審査会	三 重 労 働 局					
	13	日	新定款検討委員会	本 館 会 館					
	18	金	国保審査会	自 治 会 館					
	20	日	新定款検討委員会	本 館 会 館					
	27	日	第 57 回通常総会・第 12 回協同組合通常総会	ア ス ト 津					
6	3	日	第 3 回理事会	本 館 会 館	6	2	土	日本柔道整復接骨医学会評議員選挙開票	東 京 都
	3	日	柔道練習	高 田 高 校		24	日	日整総会	日 整 会 館
	5	火	自主審査会	本 館 会 館					
	10	日	新定款検討委員会	本 館 会 館					
	13	水	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル					
	14	木	労災審査会	三 重 労 働 局					
	17	日	新定款検討委員会	本 館 会 館					
	18	月	国保審査会	自 治 会 館					
			吉田沙保里激励壮行会	都 ホ テ ル					
7	1	日	第 18 回柔整師杯県下少年柔道大会	サンアリーナ	7	15	日	第 18 回東海 4 県役員合同協議会	愛 整 会 館
	5	木	自主審査会	本 館 会 館					
	11	水	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル					
	12	木	労災審査会	三 重 労 働 局					
	17	火	国保審査会	自 治 会 館					
	22	日	第 4 回理事会	本 館 会 館					
	25	水	東海北陸厚生局個別指導立会い	厚生局三重事務所					

今後の事業日程

(平成 24 年 8 月～平成 25 年 1 月まで)

月	日	曜日	本 会 行 事		月	日	曜日	日 整 ・ 東 海 行 事	
8	6	月	申請書提出・自主審査会	本 会 会 館	8	19	日	第 9 回柔整師杯東海少年柔道選手権大会	サンアリーナ
	9	木	労災審査会	三 重 労 働 局				第 31 回東海ブロック会柔道大会	サンアリーナ
	13	月	盆休み	本 会 会 館					
	14	火	盆休み	本 会 会 館					
	15	水	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル					
	20	月	国保審査会	自 治 会 館					
9	5	水	申請書提出・自主審査会	本 会 会 館	9	9	日	卒後臨床研修①	愛 整 会 館
	9	日	第 5 回理事会	本 会 会 館		16	日	日整ゴルフ大会	千 葉 県
			柔道練習	高 田 高 校		17	月祝	日整ゴルフ大会	千 葉 県
	12	水	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル		22	土	機能訓練指導認定講習会	愛 知 県
	13	木	労災審査会	三 重 労 働 局		23	日	機能訓練指導認定講習会	愛 知 県
	18	火	国保審査会	自 治 会 館				公益社団北海道 60 周年	札 幌 市
	30	日	学術・保険研修会	アストホール		30	日	卒後臨床研修②	愛 整 会 館
10	5	金	申請書提出・自主審査会	本 会 会 館	10	7	日	日整生涯学習	日 整 会 館
	11	木	労災審査会	三 重 労 働 局		8	月祝	日整柔道大会	講 道 館
	16	火	国保審査会	自 治 会 館		14	日	卒後臨床研修③	愛 整 会 館
	17	水	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル					
	28	日	中間決算	本 館 会 館		28	日	近畿学会	和 歌 山 県
			第 6 回理事会	本 館 会 館				卒後臨床研修④	愛 整 会 館
11	5	月	申請書提出・自主審査会	本 会 会 館	11	4	日	東海・中部接骨学会	愛 知 県
	8	木	労災審査会	三 重 労 働 局		18	日	大阪学術大会	大 阪 市
	14	水	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル		24	土	接骨医学会	福 岡 県
	16	金	国保審査会	自 治 会 館		25	日	接骨医学会	福 岡 県
12	5	水	申請書提出・自主審査会	本 会 会 館					
	12	水	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル					
	13	木	労災審査会	三 重 労 働 局					
	17	月	国保審査会	自 治 会 館					
	23	日	第 7 回理事会	本 館 会 館					
平成 25 年					平成 25 年				
1	6	日	第 8 回理事会	本 館 会 館					
			申請書提出・自主審査会	本 会 会 館					
	9	水	協会健保保険審査会	津栄町三交ビル					
	10	木	労災審査会	三 重 労 働 局					
	13	日	新春意見交歓会	ホテルグリーンパーク津					
	18	金	国保審査会	自 治 会 館					

平成 23 年度中部接骨学会収支決算書

(自：平成 23 年 4 月 1 日～至：平成 24 年 3 月 31 日)

1. 一般会計

収入の部

単位：円

科 目	予算額	決算額	比較増減	摘 要
1. 会費収入	6,106,000	6,140,000	34,000	愛知県柔整師会 841 名 0 岐阜県柔整師会 333 名 0 三重県柔整師会 176 名 0 静岡県柔整師会 335 名 0 本部 281 名 0 一般会員 3 名 0 卒業生 98 名 (3 年分) 0 学生 332 名
2. 広告掲載料	300,000	330,000	30,000	学会誌広告掲載料
3. 利息収入	10,000	1,412	-8,588	
4. 雑収入	20,000	44,000	24,000	
本年度収入合計	6,436,000	6,515,412	79,412	
前年度繰越金額	6,253,953	6,253,953	0	
収入合計	12,689,953	12,769,365	79,412	

支出の部

単位：円

科 目	予算額	決算額	比較増減	摘 要
1. 管理費				
事務費	1,560,000	1,560,000	0	
旅費交通費	100,000	91,484	-8,516	
通信費	50,000	50,000	0	
設備備品費	230,000	193,125	-36,875	
消耗品費	10,000	6,814	-3,186	
その他会務費	10,000	525	-9,475	残高証明書
2. セミナー活動費				
セミナー会議費	100,000	10,980	-89,020	
課題研究費	250,000	80,000	-170,000	
その他セミナー活動費	1,000,000	447,950	-552,050	電話、切手、郵送、配布資材代等
3. 会議費				
役員会議費	70,000	137,373	67,373	
会議案内費	10,000	2,240	-7,760	
その他会議費	20,000	10,500	-9,500	妙録等原稿送交代
4. 学会費				
準備費	320,000	300,000	-20,000	妙録検討委員費用
案内費	250,000	215,567	-34,433	
学会課題研究費	950,000	0	-950,000	
その他学会費	600,000	787,629	187,629	役員、実行委員弁当、反省会等
5. 学会誌発行費				
印刷費	1,000,000	725,550	-274,450	
編集費	10,000	1,120	-8,880	
発送費	220,000	41,040	-178,960	
その他発行費	10,000	2,790	-7,210	学会誌広告案内送交代
6. 雑費	10,000	3,465	-6,535	
7. 予備費	50,000	0	-50,000	
本年度支出合計	6,830,000	4,668,152	-2,161,848	
本年度繰越金額	-394,000	1,847,260	2,241,260	
※次年度繰越金額	5,859,953	8,101,213	2,241,260	
支 出 合 計	12,689,953	12,769,365	79,412	

※次年度繰越金額 8,101,213 円内訳 (前年度繰越金額 6,253,953 円 + 本年度繰越金額 1,847,260 円)

2. 特別会計

単位：円

金融機関名	口座種類	合 計
UFJ 銀行 浄心支店	定期預金	1,011,019
	定期預金	7,077,158
	利息収入	1,943
合 計		8,090,120

平成 23 年度東海ブロック会事業報告書

柔道整復師会 東海ブロック会

年 月 日	事 業 名	会 場
平成23年 4 月 9 日 (土)	監査会 (平成 22 年度決算監査) / 正副会長会	米田柔整専門学校
5 月 14 日 (土)	正副会長会 / 決算理事会	愛整会館 / (懇談会)「賀城園」
5 月 21 日 (日)	各県会長及び代議員合同会議	愛整会館 / (懇談会)「賀城園」
5 月 28 日 (日)	緊急正副会長会議	愛整会館
7 月 10 日 (日)	第 17 回東海 4 県役員合同協議会 / (懇親会)「賀城園」	愛整会館
7 月 24 日 (日)	第 30 回東海ブロック会柔道大会 第 8 回柔整師杯東海少年柔道選手権大会 第 1 回小学生形競技会	静岡県浜松市
7 月 24 日 (日)	保険部長会議	静岡県浜松市
8 月 31 日 (水)	正副会長会議	愛整会館
10 月 10 日 (月・祝)	第 20 回日整全国少年柔道大会 第 35 回日整全国柔道大会	講道館大道場
11 月 5 日 (日)	正副会長会議	愛整会館
11 月 6 日 (日)	公益社団法人日本柔道整復師会 第 46 回東海学会愛知大会・第 93 回中部接骨学会	ウインク愛知
平成24年 1 月 20 日 (金)	正副会長会議	愛整会館
2 月 4 日 (土)	正副会長会 / 正副会長・中部接骨学会合同会議	名古屋市 / (懇親会)「柿安」
3 月 3 日 (土)	正副会長会 / 平成 24 年度予算理事会	愛整会館 / (懇親会)「賀城園」

* 卒後臨床研修 第 1 回 (平成 23 年 9 月 11 日 (日)) 31 名出席 第 2 回 (平成 23 年 10 月 2 日 (日)) 29 名出席
(愛整会館) 第 3 回 (平成 23 年 10 月 16 日 (日)) 31 名出席 第 4 回 (平成 23 年 11 月 3 日 (日)) 31 名出席

平成 23 年度 東海ブロック会一般会計収支決算報告書

(自：平成 23 年 4 月 1 日～至：平成 24 年 3 月 31 日)

収 入 額	8,445,644 円	(内 訳)	現 金	0 円
支 出 額	4,630,419 円		普 通 預 金	3,815,225 円
次年度繰越金	3,815,225 円			

1. 収入の部

(単位：円)

科 目	23年度予算額	23年度決算額	比較増減	備 考
1. 負担金	3,218,000	3,260,000	-42,000	※定額負担金 200,000円×4県 = 800,000 人頭割 愛知(816)・静岡(329)・岐阜(328)・三重(167)・計(1,612人)×@1,500=2,460,000円
2. 預金利子	1,000	671	329	受取利息
3. 雑収入	1,620,000	1,441,985	178,015	東海中部接骨学会誌負担金/その他
4. 繰越金	3,644,000	3,742,988	-98,988	平成22年度からの繰越金
計	8,483,000	8,445,644	37,356	

2. 支出の部

科 目	23年度予算額	23年度決算額	比較増減	備 考
1. 会議費	2,400,000	2,090,564	309,436	
(1) 役員費	1,800,000	1,752,620	47,380	役員手当・交通費等
(2) 会議費	600,000	337,944	262,056	会長会・理事会・その他会議費用
2. 事務費	300,000	300,000	0	
(1) 事務費	300,000	300,000	0	(社)静岡県柔道整復師会へ
3. 渉外費	400,000	356,252	43,748	
(1) 慶弔見舞費	200,000	177,705	22,295	会員の見舞及び慶弔費(12名)
(2) その他の渉外費	200,000	178,547	21,453	柔整専門学校の入学・卒業式の記念品代・祝花代等
4. 事業費	2,800,000	1,861,133	938,867	
(1) 柔道大会費	800,000	606,678	193,322	第30回東海ブロック会柔道大会・柔整師杯第8回東海少年柔道選手権大会(担当：静岡県)
(2) 日整行事協賛費	800,000	388,990	411,010	第35回記念日整全国柔道大会・第20回日整全国少年柔道大会
(3) 役員合同協議会費	700,000	565,465	134,535	第17回東海4県役員合同協議会(担当：三重県)
(4) 助成費	500,000	300,000	200,000	東海ブロック会柔道大会(担当：静岡県) 30万
5. 雑費	30,000	22,470	7,530	
(1) 雑費	30,000	22,470	7,530	振込手数料
6. 予備費	2,553,000	0	2,553,000	
(1) 予備費	2,553,000	0	2,553,000	
計	8,483,000	4,630,419	3,852,581	

※ 項目内の流用を認める。

平成 24 年度東海ブロック会事業計画(案)

柔道整復師会 東海ブロック会

年 月 日	事 業 名	会 場
平成 24 年 4 月 7 日 (土)	米田柔整入学式 監査会 (平成 23 年度決算監査) 東海ブロック会・中部接骨学会打合せ会 正副会長会	米田柔整専門学校 名古屋市西区枇杷島 2-3-13 TEL 052-562-1210
5 月 12 日 (土)	正副会長会 決算理事会 (懇親会)「大森」西区域西 052-522-8331	愛整会館 名古屋市中区金山 5-13-22 TEL 052-871-2215
7 月 15 日 (日)	第 18 回東海 4 県役員合同協議会 (懇親会)「賀城園」	愛整会館 名古屋市中区金山 5-13-22 TEL 052-871-2215
8 月 19 日 (日)	第 31 回東海ブロック会柔道大会 第 9 回柔整師杯東海少年柔道選手権大会 第 2 回小学生形競技会	三重県営サンアリーナ
10 月 7 日 (日)	日整生涯学習講習会	未定
10 月 8 日 (月・祝)	第 21 回日整全国少年柔道大会 第 36 回日整全国柔道大会	講道館大道場 東京都文京区春日 1-16-30 TEL 03-3811-7151
11 月 4 日 (日)	公益社団法人日本柔道整復師会第 47 回東海学術大会主管 岐阜県・第 94 回中部接骨学会	ウインク愛知 名古屋市中村区名駅 4-4-38 TEL 052-571-6131
平成 25 年 2 月 2 日 (土)	正副会長会 正副会長・中部接骨学会合同会議 (懇親会)	愛整会館 名古屋市中区金山 5-13-22 TEL 052-871-2215
3 月 2 日 (土)	正副会長会 予算理事会 (平成 25 年事業及び予算審議) (懇談会)	愛整会館 名古屋市中区金山 5-13-22 TEL 052-871-2215

※正副会長会は必要に応じて随時開催する。

※必要に応じて臨時理事会を開催する。

* 卒後臨床研修予定 第 1 回開講式 (平成 24 年 9 月 9 日 (日)) 第 2 回 (平成 24 年 9 月 30 日 (日))
(愛整会館) 第 3 回 (平成 24 年 10 月 14 日 (日)) 第 4 回閉講式 (平成 24 年 10 月 28 日 (日))

平成 24 年度 東海ブロック会一般会計収支予算書(案)

(自：平成 24 年 4 月 1 日～至：平成 25 年度 3 月 31 日) 2012/3/3 予算理事会決定
(単位：円)

1. 収入の部

科 目	平成 24 年度 予算額 (案)	平成 23 年度 予算額	前年比	平成 23 年度 決算見込額	備 考
1. 負担金	4,900,000	3,218,000	1,682,000	3,260,000	※定額負担金 200,000円×4県=800,000 ※23年度実績 愛知(816)・静岡(329)・岐阜(328)・三重(167)・計(1,640人)×@2,500=4,100,000円
2. 預金利子	1,000	1,000	0	582	預金利子
3. 雑収入	50,000	1,620,000	-1,570,000	1,434,000	ブロック会行事関係者祝儀等
4. 繰越金	3,729,000	3,644,000	85,000	3,742,988	平成24年度1月末現在繰越見込額を計上
計	8,680,000	8,483,000	197,000	8,437,570	

2. 支出の部

※各県会員数は、平成 23 年 3 月末現在の日整加入数実績を用いた。

科 目	平成 24 年度 予算額	平成 23 年度 予算額	前年比	平成 23 年度 決算見込額	備 考
1. 会議費	2,700,000	2,400,000	300,000	2,163,000	
(1) 役員費	2,100,000	1,800,000	300,000	1,785,000	正副会長会、理事会等の旅費
(2) 会議費	600,000	600,000	0	378,000	正副会長会、理事会等の会議費用
2. 事務費	300,000	300,000	0	300,000	
(1) 事務費	300,000	300,000	0	300,000	事務局経費(静岡県)
3. 渉外費	400,000	400,000	0	364,000	
(1) 慶弔見舞費	200,000	200,000	0	190,000	会員の慶弔費
(2) その他の渉外費	200,000	200,000	0	174,000	日整・ブロック会関係者慶弔見舞等、専門学校入学卒業祝儀等
4. 事業費	2,400,000	2,800,000	-400,000	1,861,133	
(1) 柔道大会費	800,000	800,000	0	606,678	東海ブロック会柔道大会・柔整師杯東海少年柔道選手権大会(担当:三重県)
(2) 日整行事協賛費	500,000	800,000	-300,000	388,990	日整全国柔道大会・日整全国少年柔道大会(講道館)10月
(3) 役員合同協議会費	700,000	700,000	0	565,465	東海4県役員合同協議会(担当:静岡県)7月
(4) 助成費	400,000	500,000	-100,000	300,000	東海ブロック会柔道大会(担当:三重県)30万円
5. 雑 費	30,000	30,000	0	20,437	
(1) 雑費	30,000	30,000	0	20,437	振込手数料
6. 予備費	2,850,000	2,553,000	297,000	0	
(1) 予備費	2,850,000	2,553,000	297,000	0	
計	8,680,000	8,483,000	197,000	4,708,570	

※ 項目内の流用を認める。

毎日暑い日が続いています。しかし、これからが夏本番といったところでしょう。さて、みなさんは夏！！と聞いて何を連想するでしょうか？海・川・高校野球などいろいろありますが、桑名といえばやはり石取りまつりでしょう。毎年8月の第一土・日曜に行われる“日本一やかましい祭り”と称される天下の奇祭です。重要無形民俗文化財に指定されており、春日神社の流鏑馬神事の馬場修理の為に町屋川から清らかな石を採り運んだことがはじまりとされています。

この祭りは日本一やかましい祭りの名にふさわしく、30数台の祭車で打ちならされる夏の暑さも吹き飛ばすような、鉦や太鼓の音が勇壮で、街から離れた場所からでもこの音が聞こえるほどです。また、町内の祭車も見事なもので、彫刻や漆塗り、豪華な天幕は一見の価値があると思います。

是非、今年は桑名の夏を体感してみませんか。



三重県柔道整復師会松阪支部では、3月8日に「こどもを守る店」の看板を松阪署、松阪地区生活安全協会から交付していただき、14の整骨院が看板を掲げることになりました。

「こどもを守る店」は、児童・生徒らが登下校中に危険を感じた際や、体調が悪くなった時などに助けを求められる事業所で、同署と同部会が地域の事業所や住民の協力の下、看板設置の活動を推進しています。

松阪支部は、昨年12月ごろ、地域貢献を目的に設置を決め、今年1月、同署と同部会に設置を申し出しました。

この日は、押越支部長と前川総務の2人が松阪署で14の整骨院の看板を受け取りました。

新規に看板を設置する事業所は年々少なくなり、設置することで少しでも地域に貢献し犯罪抑止に協力できることを願っております。

エコキャップ運動

エコキャップ 受領書

2012年7月13日
分類名: 財団・社団・社協

社)三重県柔道整復師会 御中

ご住所: 三重県津市乙部2088
FAX番号: 059-222-3857

今回受領個数: 16,000 個
累計個数: 172,440 個
ワクチン: 215.6 人分

※本会のキャップは全てリサイクル品で、
このキャップを800個集めると1人分のワクチンが
発生します。

ご協力ありがとうございます。皆様のご厚意を大切に致します。

受取日	数量	個数(約)	備考
2012/07/04	40 Kg	16,000 個	

NPO法人(内閣府認定)
エコキャップ推進協会
ECO-CAP
神奈川県横浜市神奈川区山下町252
グランドビル横浜3F 〒221-0025
TEL: 045-900-0294
FAX: 045-900-0295
http://ecocap001.com/

エコキャップ運動にご協力いただきまして
ありがとうございます。

7/4日現在 累計個数: 172,440 個
ワクチン: 215.6 人分

※800個でポリオワクチン一人分が購入できます。
400個が焼却されると3.15kgのCO₂が発生します。



吉田沙保里選手激励壮行会



去る6月18日(月)津都ホテルで吉田沙保里選手のロンドンオリンピック出場の壮行会が250名程の関係者が集まり盛大に開催されました。

会の途中、ロンドンオリンピックの旗手に選ばれた情報が入り、会場から歓声がどっと沸き上がり壮行会を盛り上げました。

吉田沙保里選手も三連覇を誓い、盛会の内に終了しました。



会報告および連絡事項

★平成24年8月19日(日)三重県営伊勢サンアリーナで開催の、第31回東海ブロック会柔道大会に本会からは、古市博己、橋本 寛、西岡正訓、田端隆宣、札堂勇会員が三重県代表として出場いたします。みなさまの応援よろしくお願いいたします。

★平成24年11月4日(日)名古屋市の愛知県産業労働センター(ウインク愛知)大ホールにて公益社団法人日本柔道整復師会第47回東海学術大会・第94回中部接骨学会が開催されます。

本会より研究発表者は、津支部 宮原大輔会員による「**当院における有痛性インナーマッスルについて**」です。また、岐阜大学大学院医学系研究科免疫予防医学分野教授 永田知里先生による「食生活とがんについて」の特別公開講座(一般公開・入場無料)も公開されます。

運動制限と併せて頸部捻挫に対する施術方法の紹介



特別公開講座 (入場無料)
 日 時 平成24年11月4日(日)
 午 後 2時30分～
 場 所 愛知県産業労働センター
 (ウインク愛知大ホール)

岐阜大学大学院医学系研究科 免疫・予防医学教授
永田 知里 先生

あなたはガンに勝てますか?

演 題 「食生活とがんについて」
 主催 公益社団法人日本柔道整復師会
 愛知県産業労働センター

第47回東海学術大会
 第94回中部接骨学会



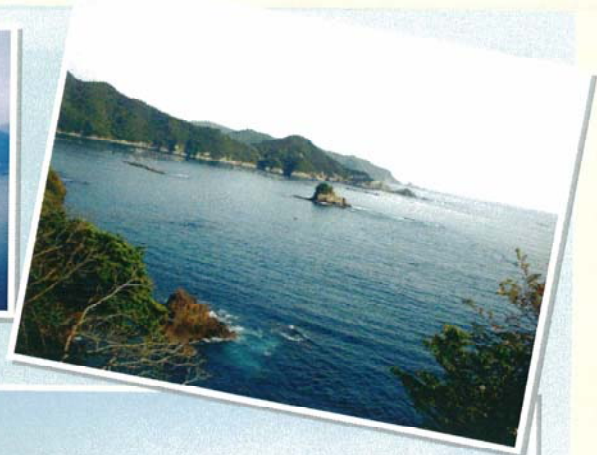
春～夏

協同組合応募写真 事務局ギャラリーより



伊勢支部 橋本 誠





伊勢支部 伊藤 宣人

津支部 榎田 忠正



弁護士 富田 俊治



ニュージーランド南島の朝焼け



ニュージーランド最高峰 mt.COOK



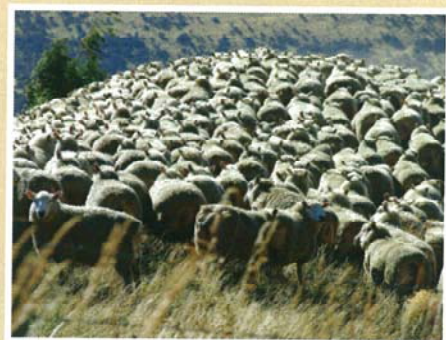
ニュージーランドのオットセイ



カナディアンロッキー・モレーン湖



カナダ・アダムス川を遡上する紅鮭



ニュージーランド南島の羊の群れ

新入会員紹介

- | | |
|--------|------------|
| ①入会日 | ④柔整師になった動機 |
| ②施術所 | ⑤趣味 |
| ③施術所住所 | ⑥今後の目標 |



鈴鹿支部 桑原 悠 先生

- ①平成 24 年 4 月
- ②くわはら接骨院
- ③鈴鹿市阿古曾町 17-24
- ④スポーツジムでのインストラクターを経て外傷・スポーツ障害への興味を持ったことが柔整に進むきっかけとなりました。
- ⑤ゴルフとパソコンを少々かじっている程度です。
- ⑥少しでも多くの患者様の日常、スポーツの手助けができるよう頑張ります。



津支部 田中 猛 先生

- ①平成 24 年 4 月
- ②たなか接骨院
- ③津市久居野村町 512-1
- ④仕事の喜びがダイレクトに実感できて、人生をかけて向上してゆける仕事をしたいと思いました。
- ⑤ドライブ旅行。
- ⑥一人でも多くの患者さんの苦痛、痛みを和らげることができるように日々努力を続けること。



伊賀支部 岡崎 修一 先生

- ①平成 24 年 5 月
- ②おかざき整骨院
- ③名張市つつじが丘北 1-84
- ④高齢化社会で自分が何を出来るかを考えた時にこの道に入ろうと決めました。
- ⑤映画鑑賞
- ⑥一日一笑

お悔やみ

平成 24 年 2 月 11 日 四日市支部 本間 信海 会員 (ご尊父様告別式)

退 会

平成 24 年 3 月 31 日 四日市支部 片岡 賢作 会員



表紙の写真 「カナディアンロッキー最高峰 mt.ROBSON (3,954m)」 顧問弁護士 富田 俊治

編集 後記

この 7 月 1 日に、第 18 回県下少年柔道大会が無事に終了しました。運営面ではここ数年の改善で更にスムーズに進行したのではと感じました。表彰式も終わり上位入賞者・全国大会出場者の写真撮影も終わりスタッフが片付けしていたところ、残っていた数人の選手子どもたちが畳・シートの片付けを手伝ってくれて非常に助かりました嬉しく思いました。

大会の趣旨である「柔道を通じて少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に…」の理念が浸透して来ていると感じた次第です。この大会の更なる発展のため、会員皆様のご協力を宜しくお願い致します。

次回、平成 25 年 1 月の発行を予定しております。

(広報部長 伊藤昌夫)